

学生と西宮の企業つなぐサイト 「サクランナビ」を一新

地元の大学生が編集

西宮市は、市内の企業と大学生をつなぐ就職支援サイト「サクランナビ」をリニューアルさせた。珍しい職業や西宮の見どころを大学生自身が取材し、執筆。学生目線で市内企業の魅力を伝える。

同サイトは2013年10月から西宮商工会議所が運営。しかし、知名度がほとんどなかったことから、16年度からは市の事業としてリニューアルすることを決め、編集に携わる学生を募集していた。予算は480万円。サイトでは、学生がイルカ調教師や樹木医らをインタビュー。職業に就くためのスキルやノウハウのほか、西宮で働く人や隠れた名所なども掲載し、就職情報だけでなく、学生に関心のある話題を幅広く提供する。



西宮市の就職支援サイト「サクランナビ」をPRする大学生ら＝西宮市役所

広く提供する。参加するのは、武庫川女子大や兵庫県立大学など市内在住の学生10人。関西学院大経済学部3年生の東果帆さん(20)は、「働くことや企業を身近に感じられるような発信をしたい」と話している。

(前川茂之)